

知的障害のある生徒のキャリア教育の視点を取り入れた生活単元学習の授業づくり

ーキャリアポイントを定めるシートの作成と活用を通してー

研究構想図

長期研修員 田中 宏美

目指す生徒像

必要な支援を受けて、自分で考えたり選択したりしながら主体的に活動することができる生徒

選んだ役割を果たせたよ!

卒業後を意識した指導・支援

学習成果を積み重ね、実態を明確に

このやり方ならできるよ!

自立に向けて育てたい力が明確に

一人一人の自立に向けて、線をつながる指導に

振り返り

・次の学習につなげる
個別の指導計画

積み上げシート

5. 次の学習につなげる

学習成果を基礎的・汎用的能力に沿って積み上げる



授業・授業構想

・実態を基に、個別の目標や支援を設定する
個別の指導計画

共有シート

4. 育てたい力と支援を設定して共有する

自立につながる力を育てる



3. キャリアポイントを定める

授業のねらいを明確にする

項目	内容	達成する	達成	達成率
1. 生活単元学習のねらい	生活単元学習のねらいを明確にする	生活単元学習のねらいを明確にする	生活単元学習のねらいを明確にする	100%
2. 生活単元学習のねらい	生活単元学習のねらいを明確にする	生活単元学習のねらいを明確にする	生活単元学習のねらいを明確にする	100%
3. 生活単元学習のねらい	生活単元学習のねらいを明確にする	生活単元学習のねらいを明確にする	生活単元学習のねらいを明確にする	100%
4. 生活単元学習のねらい	生活単元学習のねらいを明確にする	生活単元学習のねらいを明確にする	生活単元学習のねらいを明確にする	100%
5. 生活単元学習のねらい	生活単元学習のねらいを明確にする	生活単元学習のねらいを明確にする	生活単元学習のねらいを明確にする	100%

単元構想

・単元目標、活動を設定する
個別の指導計画
年間指導計画

2. 自分で考えたり選択したりする活動を設定する

自己決定する機会をつくり、主体的な活動を促す

実態把握

・生活課題や興味・関心、各教科等の実態を把握する
個別の指導計画

積み上げシート

1. キャリア教育の視点で自立に関わる実態を明らかにする

学習成果の蓄積から生徒の特性やよさを把握する

項目	内容	達成する	達成	達成率
1. 生活単元学習のねらい	生活単元学習のねらいを明確にする	生活単元学習のねらいを明確にする	生活単元学習のねらいを明確にする	100%
2. 生活単元学習のねらい	生活単元学習のねらいを明確にする	生活単元学習のねらいを明確にする	生活単元学習のねらいを明確にする	100%
3. 生活単元学習のねらい	生活単元学習のねらいを明確にする	生活単元学習のねらいを明確にする	生活単元学習のねらいを明確にする	100%
4. 生活単元学習のねらい	生活単元学習のねらいを明確にする	生活単元学習のねらいを明確にする	生活単元学習のねらいを明確にする	100%
5. 生活単元学習のねらい	生活単元学習のねらいを明確にする	生活単元学習のねらいを明確にする	生活単元学習のねらいを明確にする	100%

生活単元学習の中で、**キャリアポイント** を定め、単元のねらいの達成を目指す
(キャリア教育の視点で特に重視したい活動)

生活単元学習の課題

- ・実態に応じた学習設定が難しい
- ・目標や育てたい力の設定が難しい

キャリア教育の課題

- ・指導場面が曖昧になりやすい
- ・進路指導と混同しやすく、体系的に指導されていない

「積み上げシート」と「共有シート」を活用した

キャリアポイントを定める生活単元学習の授業づくり

授業実践：中学部

実態把握

積み上げシート

1. キャリア教育の視点で自立に関わる実態を明らかにする

生徒Jの積み上げシート

<p><②自分から進んで> 「新入生歓迎会をしよう」 新入生に向けて作業班の活動内容について、自分で考えてその場で発表することができた。</p> <p>伝えようとする力</p>	<p><③役割を意識して> 「校内歩行をしよう」 調子のよい時には、リーダーに立候補しクラスの友達に声をかけながら歩行練習ができた。</p> <p>関わろうとする力</p>	<p><②自分から進んで> 「学級目標を決めよう」 学級目標を掲げた模造紙に、オリジナルのシールアートを作り飾りつけをすることができた。</p> <p><②自分から進んで> 「新入生歓迎会をしよう」 歓迎会で行うクイズを自分で考えて出題することができた。</p> <p>好きなこと・得意なことを生かそうとする力</p>
--	--	---

実践例「〇〇ショップの店員になろう」 ～生徒Jの場合～

- ・自分から、集団に発信できる。
- ・得意を生かした活動で力を発揮。
- ・役割への意識が芽生え始めている。

仲間と役割分担して協力する機会をつくり
得意な計算を生かせる授業にしたい

単元構想

共有シート

2. 自分で考えたり選択したりする活動を設定する

過程	つかむ	1時間	追究する	1時間	まとめる	1時間
主な活動	ビデオでよい例、悪い例を見て人と接する上で大切なことを確認し、練習する。		店員側、お客側に分かれ模擬販売を行う。		中学部の生徒に対して販売を行う。	
育てたい力	伝えようとする力		苦手なことに対処しようとする力		計画・立案・実行しようとする力	
考えたり選択したりする活動	店員として、どんな態度がよいのか考える		自分で目標を決めて接客の練習をする。		これまで学んだポイントを意識しながら実践する。	
具体例	ふさわしい店員例とふさわしくない店員例動画		接客のポイント		接客のポイント	
手立て	一人一人が「集団において役割が得られるよう工夫する		活動後に、充実感や達成感、自己肯定感が得られるように指導する		自発的な活動を大切に、主体的な活動を促すように指導する	

つかむ 店員として、どのような態度がよいのかを考える

追究する 自分で目標を決めて、練習する

まとめる 学んだことを意識して、実践する

授業構想

3. キャリアポイントを定める

4. 育てたい力と支援を設定して共有する

☆「追究する」活動のキャリアポイント(キャリア教育の視点で特に重視したい活動)

キャリアポイント	特に重視したい活動で育てたい力	支援・留意点(上段は支援の一例)
H	活動の実行 お礼を言って姿を渡すことができる。 育てたい力 役割を意識して伝えることを目指す	役割を果たすために友達に声掛けの場を確保する 両手を渡す役を任せているので特賞する。お礼を言うよりよいことを伝え、お礼を言う練習をする。
I	活動の実行 友達との役割分担を考え、レジの計算に集中する。 育てたい力 他者と協力することを目指す	友達のお礼や役割に気付けるように声掛けをする 自分の役割以外のことに取り組まざることを確認する。
J	活動の実行 レジ係として実現可能な目標を一つ設定し取り組むことができる。 育てたい力 将来を意欲して計画・立案・実行しようとする力 目標を設定し実行することを目指す	将来の生活とのつながりを意識できるようにする 目標設定に迷う場合は、仕事内容を示して確認する。

動画から、目指す店員の姿を考えさせたい

キャリアポイント レジ係の目標を決めて取り組むことができる

育てたい力 将来を意識して実行しようとする力

支援 目標設定に迷う場合は仕事内容を示して確認

授業

主体的な活動を促し、ねらいを達成する



達成できるように支援

目標例を準備して、参考にできるようにする

僕は計算が得意だからレジ係を頑張ります。
目標は「商品の数を間違えないように計算する」です。
友達が困っていたら助けます。

振り返り

積み上げシート

5. 次の学習につなげる

将来を意識して目標を設定

達成

他者への意識

単元で見られたよい姿



- ・レジ係の仕事内容の中から、自分で目標を決められた。
- ・働くことを意識して目標を考えられた。
- ・友達に「間違えても大丈夫」と伝える姿が見られた。

成果

・積み上げシートで生徒の学習成果を整理し、自立に関わる実態を明らかにできた。共有シートでキャリアポイントを定めることで、授業のねらいを明確にし、実態に応じた支援を設定できた。これにより、生活単元学習のねらいを達成し、自立につながる力を身に付けることができた。

課題

・各教科等の指導においても、積み上げシートで明らかにした実態を基に、キャリアポイントを定め、単元のねらいの達成を目指す指導が有効か検討が必要である。

提言

・日々の授業にキャリア教育の視点を取り入れ、一人一人の自立に向けて、育てたい力と支援を設定して達成を目指す指導を積み重ねていきましょう。